

「和水町地域おこし協力隊退任」

元・和水町地域おこし協力隊の野田憲二です。突然で恐縮ですが、8月末日をもって地域おこし協力隊を退任させていただきました。

2020年9月に東京都から和水町に移住しました。熊本県には縁もゆかりもない状態でしたが、周りの皆さんに支えていただき活動することができました。

メインミッションの「移住定住支援」として、空き家バンクの運営に携わらせていただきました。登録物件の内覧の対応や物件調査などを行いました。移住を希望される人は様々で非常に刺激的な業務でした。また移住定住支援として中林のお試し暮らし住宅の改修を行いました。解体作業や漆喰塗りなど今までまったく経験したことのない作業を行うことができ、非常に新鮮で勉強になりました。大変な作業もありましたが、今思い返すと楽しい思い出です。昨年10月に開設した移住定住支援センター「なごみ移住計画」では電話や来所の対応に加えて、オンライン移住者対談ライブやお金の相談会などのイベントを実施しました。これからも様々な人に移住定住支援センターを利用させていただきたいです。

またメインミッションとは別に「みんなの蔵協議会」の立ち上げに参加し、チラシや協議会

規約の作成、SNS運用、補助金申請、イベント企画などを行いました。地域の皆さんと一緒に、10年間休止していたギャラリーを復活させることができ、私の人生の中でも貴重な経験となりました。志半ばで活動から離れることになり、心残りではありますが、和水町の魅力の1つとして末永く活動を続けて欲しいです。



その他にもえごま油の春日野オイルや平野消防団、なごみの里協議会などの活動にも参加させていただきました。コロナの影響もあり思ったような活動ができない部分もありましたが、様々な人と関わらせていただきました。

サラリーマン時代では経験できなかったことを多く経験できました。和水町での経験は今後の人生でも生きていくと思っています。10月からは東京で働く予定です。約2年間という短い期間ではございましたが、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

